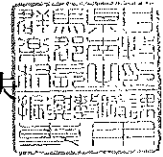


南振発第 243 号
平成20年10月16日

国土交通省道路局長 様

群馬県甘楽郡南牧村長 市川 宣夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

このことについて、別添のとおり提出しますのでよろしくお願い致します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

群馬県 南牧村

◎ 道路局所管補助事業採択基準等の緩和若しくは財源の移譲

地域の実情にあわせて採択基準を緩和してほしい。

本村のような山間地では、歩道付幅員5mの村道開設改良は地形的に無理である。全国を一律に考えないで、それぞれの地域の実態を考慮した基準に改定してほしい。また、費用対効果ばかりを重要視せず、地域が真に熱望している道路建設が出来るようにしてもらいたい。

若しくは、地方に財源移譲してもらえれば、より地方の実態に即した道路行政が出来ると思う。

今後の道路行政についての意見・提案

②ー１ 地域の現状と抱える課題

様式 ②

群馬県 南牧村

○現状 南牧川沿いに東西に県道が走っているが、幅員の狭い箇所も数か所点在し迂回路が無い箇所もあり、道路崩落や路肩崩壊等の災害が発生すると交通が遮断され、集落が孤立する危険性がある。	○課題 当村の動脈であり生活道路として重要な役割を果たしているの で、早急な県道バイパス、村道の開設が望まれる。
--	--

今後の道路行政についての意見・提案

②－２ 地域の目指すべき将来像

様式 ③

群馬県 南牧村

全線を通じて、単一な道路でなく複数の路線を整備して、災害時には迂回路としても活用できる道路整備を目指す。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式 ④
群馬県 南牧村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・災害対応に即した道路の整備	・主要地方道 下仁田・白田線 碓氷バイパスの建設 ・村道 滝ノ沢・川窪線 開設改良 ・村道 六車・日向雨沢線 開設改良	災害時等の迂回路としても集落の孤立を解消し、地域住民が安心して暮らせる村づくりを行う。	